



一般社団法人 乳がん予防医学推進協会



2025年度 活動報告書

FY2025 Activity Report
Breast Cancer Preventive Medicine Promotion Association

2025年度活動報告



2025年.12月

第6回乳がん検診へ行こう絵画コンクール

受賞者：60名 横浜市役所アトリウムにて開催



神奈川県知事賞

今年の最優秀賞である神奈川県知事賞は、高校一年生の坂井明莉さん。

テーマ「笑顔を守る乳がん検診」
コメント「乳がんを抱える本人だけでなく、その方のご家族にもずっとずっと笑顔でいて欲しいと願います」



乳がん検診へ行こう 絵画コンクール

本年度の乳がん啓発絵画コンクールには、子どもたちから142点の心温まる作品が寄せられました。応募者一人ひとりが「乳がんについて考える」というテーマに真剣に向き合い、家族や命への思いを自由な発想で表現してくれました。

展示と授賞式は横浜市役所アトリウムで開催され、来場者が足を止めて作品を鑑賞する姿が多く見られました。授賞式では、子どもたちやご家族が作品への思いを語り合い、心温まるひとときとなりました。また、「ピンクリボン音頭」では子どもから大人までが輪になって踊り、楽しみながら乳がん予防に触れる機会となりました。

子どもたちの感性が地域の啓発活動に新たな力を与えてくれていることを実感しています。今後も創意工夫を重ね、乳がん予防の大切さを広く伝えてまいります。

△企業・法人▽

・株式会社アートネイチャー
・株式会社生命の食事
・株式会社 あじかん

・株式会社 IML

・株式会社 メディカルサルーン

・KODI株式会社

・オイシックス・ラ・大地株式会社

・株式会社 Ganten Links

・一般社団法人プレストケア倶楽部

・ゼブラ株式会社

・株式会社 三笠

・株式会社 Bear Medi

・株式会社 横浜マリンエフエム

・丸美屋食品工業株式会社

△医療機関▽

・Ayo 女性のためのクリニック

・医療法人社団 恵生会 上白根病院

・医療法人社団 ユメイン 野崎クリニック

・医療法人社団 ナグモ会 ナグモクリニック

・医療法人社団 誠友会 さつき台診療所

・かなこレディースクリニック 横浜みなとみらい

・自由が丘みきプレストクリニック

・町田駅前プレストクリニック

・鶴見はまぜクリニック

△個人▽

・廣田悠介、伏見淳、他7名

検診補助事業

今年度も平塚市が実施する対策型乳がん検診会に、当協会から数名のプレストケアコンシェルジュが参加しました。会場では、自己触診モデルを用いたマンツーマンの指導を行い、「どのようなしこりが要注意か」「セルフチェックの正しい方法」などを、約5分間で丁寧にお伝えしました。参加者の皆さまからは、「実際に触れて学べてよかった」「自分の体を知る大切さを実感した」といった声が寄せられ、乳がん予防への関心を高める貴重な機会となりました。今後も地域の皆さまに寄り添いながら、乳がん予防の啓発活動を続けてまいります。



参加者の皆さまには、自己触診モデルを実際に触っていただき、しこりの感触を探索体験してもらいました。触れてみることで、日頃のセルフチェックの大切さをより実感していただけたようです。



らばーと平塚メインエントランスにて

教育事業

第4回プレストケアコンシェルジュ認定試験が6月に開催されました。今年は受験者3名・聴講1名が参加し、合格率100%を達成しました。更新者8名も全員が更新に合格し、継続的な学びの成果が表れています。

【第五回応募要項】

- 受講対象
 - ・乳がん予防や健康啓発に関心のある方
 - ・地域活動・企業内健康推進・学校教育などで活かしたい方
 - ・医療資格の有無は問いません
- 受講形式
 - ・オンライン、対面
 - ・試験
- 日にち
2026年6月14日（日）
- 現地開催場所
品川駅より徒歩5分
- 締め切り日・定員
6月10日（水）まで 定員100名

詳しくは協会の公式HPより（右記QRコードから）
<https://www.nyisk.com/breastc/brecontop.html>



合格者のみなさまと撮った集合写真



応募フォームはこちらから

啓発事業

● ラジオ番組「レディゴー」の放送

＊マリンFM86.1MHz「ごきげんラジオ」内 毎週火曜10:36～

- 3月放送 春の目の疲れ対策
- 4月放送 野澤の診療放射線技師になったきっかけや仕事内容
- 5月放送 協会の乳がん啓発活動とプレストケアコンシェルジュの資格について
- 6月放送 歯科衛生士 小倉の仕事について
- 7月放送 抗がん剤治療の副作用、アビランスケアをどうしていたかの体験談
- 8月放送 絵画コンクールについて、乳がんで母を亡くしたゲストの平野さんのお話
- 9月放送 残暑バテ解消法/薬膳茶で整える夏の疲れケア
- 10月放送 骨盤トレーニングについて
- 11月放送 横浜エクセレンスについて、ゲストの上田さんの仕事について、健康管理について
- 12月放送 乳房再建について、温活美容について

今年もたくさんのお話を届けることが出来ました。

協賛：横浜マリンFM、日清オイリオグループ株式会社（敬称略）



学術実績・セミナー・監修実績

● 第33回日本乳癌学会学術総会

・ 挙児希望を有する乳がんサバイバーへの特別養子縁組、里親制度の情報提供
森美樹、丸山裕美

● 第35回 日本乳癌検診学術総会

・ 年代ごとのプレスト・アウェアネス普及を目的としたコンテンツ選好の多様性についてテキストマイニングよりー
野澤亜樹、二宮省悟、西浦素子、丸山裕美、杉本明日美（口演 O-081）

● セミナー

- ・ KDDI株式会社社員さま向けセミナー「乳がんと向き合う～乳がんと診断されたとき、あなたならどうする～」
- ・ パルファン・クリスチャン・ディオール・ジャポン株式会社社員さま向けセミナー「「ちよっと聞いて！乳がんのこと」～乳がんってどんな病気？検診ってどうするの？～」
- ・ 計機健康保険組合さま第四回健康教室内セミナー「乳がんの早期発見のために」

● 医療監修

- ・ メディアエンジン株式会社さま 乳がん啓発コラム
 - ①「乳がん＝しこり」じゃない!? 乳がんの意外なサイン
 - ②結婚・妊娠前に考えよう、乳がんのこと
 - ③乳がんは他人事じゃない。若年性乳がんのリアル 他3記事
- ・ 平塚市令和7年度がん検診のお知らせ冊子内「乳がん検診Q&A」

＊公明新聞さまより取材をしていただいた記事。
市内の大型商業施設前を活用したマンモグラフィ専用バスでの検診を実施したことを取り上げています。
※記事はこちらから→



乳がん検診受けやすく



ヘルスケアKit Oisixの食事支援

弊協会の法人サポーターであるオイシックス・ラ・大地株式会社さまよりご提供いただいた「ヘルスケアKit Oisix」について、令和7年度の支援実績をご報告致します。

4月：7名

5月：2名

6月：1名

広島・神奈川・兵庫・宮崎・福岡・愛知・大阪など、全国各地からお申し込みをいただき、多くの方にご活用いただきました。今後も、必要とされる方々へ確実に支援が届くよう、協会として引き続き取り組んでまいります。

ヘルスケアOisixは、がんの治療をされている方の身体づくりをサポートしたいという想いから開発された、栄養バランスの優れたミールキットです。

提供：オイシックス・ラ・大地株式会社



Peach × 乳がん予防医学推進協会コラボ企画



～テーマは「旅するピンクリボン」～

Peach Aviation株式会社（Peach）様には、2025年のピンクリボン月間に合わせ、乳がん予防啓発を目的とした特別企画「旅するピンクリボン」を実施いただきました。

本企画では、Peachオリジナルデザインのパッカブルサコッシュと協会のピンクリボンピンズの限定セットを販売し、売上の10%を当協会が運営する「MOTHER'S基金」へご寄付いただきました。

サコッシュは軽量で旅行にも日常にも使いやすい仕様で、ピンクリボンピンズは3色の中からランダムで封入。さらに、乳房のセルフチェックを促す「プレストケアアウェアネスカード」も同封され、購入者が日常の中で乳がん予防を意識するきっかけとなる工夫が施されました。

Peach様の「旅を楽しむすべての人に、乳がん予防の大切さを届けたい」という想いが形となり、多くの方にピンクリボン活動を知っていただく機会となりました。

心より感謝申し上げます。



01 株式会社IML

美とやさしさに支えるピンクリボン活動**

ネイルブランド「cirila（シリラ）」を展開する株式会社IML様は、“美を通じて女性にエネルギーを与える”という理念のもと、長年にわたり当協会の活動にご協力くださっている法人会員さまです。

同社は、「爪も肌も、そして世界も傷つけない」というブランドミッションを掲げ、天然シアバターを使用した爪にやさしいネイルポリッシュを開発。その背景には、乳がんで大切なご家族を亡くされた経験があり、「美を通じて、治療の方に少しでも前向きな気持ちを届けたい」という強い想いが込められています。

＜抗がん剤治療中のアピランスケア支援（製品寄付）＞

同社は、売上の1%相当の「シアポリッシュ」を、当協会を通じて全国のがん治療中の患者さんへ寄付されています。当協会では、まず神奈川県内の病院から寄付の受け入れ調整を開始し、毎年9月頃に治療中の患者さんへお届けしています。2022年から現在まで、多くの患者さんが「爪を見るたびに気持ち明るくなる」「治療中もおしゃれを楽しめるのが嬉しい」と笑顔を見せてくださいました。

＜乳がん検診啓発へのご協力＞

10月の乳がん月間には、検診会場で、アピランスケアから学ぶブレスト・アウェアネス講習での教材利用や、公式ホームページでの啓発情報発信にもご協力いただいています。

特に2022～2024年の協会が行った啓発検診会では、受診者の方々にネイルを実際にネイリストさんが塗ってくださいる体験会も同時に実施。「普段でも使ってみたい！」と手に取り、喜ばれる様子も。ネイルの体験ができるなら検診も受けてみようかな、と気になる方にもお越しいただいたようで、検診への参加を後押しする温かいきっかけとなりました。同社の取り組みは、CSR活動にとどまらず、「美しさをあきらめない権利」をすべての女性に届ける、という想いと女性を労わる愛情に支えられています。治療中の方の心に寄り添い、検診の大切さを伝え、社会全体で乳がんと向き合う文化を育てる。その一翼を担ってくださいていることに、当協会一同、心より感謝申し上げます。

シリラ シアポリッシュ

Brand Mission

爪も肌もそして世界も傷つけない
次世代のネイルブランド

爪への優しさを追求した天然シア
バター配合のネイルポリッシュ。



発色が良く、塗り心地も滑らかです。（編集室談）
公式HP：https://cirila.jp/



当日の試合会場モニターでのPR
来場者数と寄付のお知らせ

入場者数連動の寄付で

乳がん患者さんの支援を実施



寄付の授与式での様子

弊協会のMOTHER'S基金へ心温まるご寄付を賜りました



02 株式会社ブラウブリッツ秋田、セルスペクト株式会社、東北バイオエンジニアリング株式会社

スポーツ・医療・地域が手を取り合う3社合同の寄付取り組みとして、「TakeActionピンクリボン運動」と称し、サッカー試合シーズン中の来場者数×10円のご支援を弊協会の患者支援・MOTHER'S基金へお寄せいただいています。

株式会社ブラウブリッツ秋田さま、ソールシャルパートナーであるセルスペクト株式会社さま、東北バイオエンジニアリング株式会社さまの3社は、「がん検診」が早期発見・治療につながる大切な習慣であることを地域に広く伝えるため、日頃から正しい受診行動の啓発に力を注いでいらつしやいます。ご自身やご家族の健康に関心を持ち、気になる症状があればすぐ医師に相談するという「当たり前の行動」を地域に根づかせるため、3社は継続的に啓発活動を展開されています。

「Take Action ピンクリボン運動の実施」

2025明治安田J2リーグ・ブラウブリッツ秋田ホームゲームの来場者数に10円を乗じた金額に加え、試合会場ブースでの募金を、当協会の「MOTHER'S基金」へご寄付くださいました。スタジアムに集まる一人ひとりの応援が、そのまま乳がん患者さまへの支援の力へと変わる取り組みであり、地域とスポーツと医療が手を取り合う象徴的な活動となっています。

当協会では、会場にマンモグラフィ検診車を手配。約30名の方に乳がん検診を受診いただきました。検診を受ける機会が限られている方や、これまで受診に踏み出せなかった方にとって、身近な場所であられる検診は良い機会となりました。

さらに、会場では自己触診モデルを用いたマンツーマンのブレスト・アウェアネス講習も実施。「どのようなしこりが要注意なのか」「どのように触れると分かりやすいのか」を、実際に手で触れながら体験していただきました。初めて触れる方からは驚きの声が多く上がり、セルフチェックの重要性を深く理解していただく貴重な機会となりました。

イベント会場の大型モニターには「MOTHER'S基金」の文字が大きく映し出され、来場者の皆さまの目を引きながら、乳がん予防のメッセージを力強く発信。スポーツイベントの熱気とともに、健康意識を高める空気が会場全体に広がりました。

3社の皆さまの継続的なご支援と、地域の未来を想う温かいお気持ちに、心より感謝申し上げます。これからも当協会は、地域の皆さまが安心して検診を受けられる環境づくりと、乳がん予防の啓発活動を着実に進めてまいります。



ブースでの様子。MOTHER'S基金を積極的にアピール。

いま乳がんとたたかう方の”力”と”希望”へと変える支援基金

MOTHER'S 基金報告



心ばかりですが、1人でも多くの方の気持ちに寄りそう助成金を
目指して早くも三年が経過しました。2025年度は22名の乳がん
患者さんへ、総額38万円の寄付を届けることができました。
第三期受給者の方々の声をお届けします。

tomocoさん

抗がん剤治療向け、保冷グッズ、髪の毛付き医療帽子などを購入しました

乳がんが分かってから、乳房を初め、心臓・肺・骨シンチなどの事前検査、手術・入院、放射線治療と来ました。これから抗がん剤治療で入院、ウィッグ代と、本当に治療代がかかります。健保組合の補助、がん保険なのを利用していますが、体がつらいときに、仕事の事、家庭の事、お金の配分などたくさん考える事があります。そんな中での助成金、本当に優しさを感じました。ありがとうございました。

たまちゃん

子供達とのお出かけや美味しいものを食べる事に使います

率直に有難いですね。今放射線治療中で休職しているので子供達とのお出かけも節約しなければと過ごしているので気兼ねなくお出かけすることが出来て嬉しいです。この制度を知らない方が多いと思うので1人でも多くの方に知ってもらってぜひ活用してほしいですね。

あっこさん

治療費に当てさせてもらいます

乳がんは長く治療が必要です。高額な薬が多いので高額医療費制度を毎月利用しています。2026年8月および2027年8月の2段階で自己負担上限額が引き上げられることが決定しているので残念ですが、前向きに治療していこうと思っています。

KNさん

ウィッグの購入

手術や治療、通院、ウィッグなどで毎月費用がかかっている中、この助成金を知ることができて本当に良かったです。周りを見渡すと、想像していた以上に多くの方が乳がんを経験されていることを知りました。1人で抱え込まず、同じ経験をされた方やコミュニティとつながり、気持ちを共有したり相談したりすることで、きっと大きな心の支えになると思います。

youさん

パーソナルカラー診断などの診断料に使用予定です

乳がんになると、手術による乳房の形の変化だけではなく、ホルモン療法等による副作用で見た目の変化が生じてしまうことがあります。私の場合は、頭髮が抜ける、爪が割れる、脂性肌だったはずが乾燥肌になる、肝斑ができる、下腹部に脂肪がつく、脚がむくむなどの影響が出ています。そのせいで鏡を見る度にテンションが下がり、また、体のだるさも感じているため、好きだったオシャレをする気力がなくなってしまっていることに気づきました。今回、助成金をいただけるということで、以前から気になっていたパーソナルカラー診断に思い切って行ってみようと考えています。診断を受けることで自分に似合う色を見つけてもらい、色のパワーを借りることで、乳がんの治療中でも、オシャレをあきらめずに楽しく生きていこう！と、前向きな気持ちになれたらな、と考えています。

まゆみさん

かつらを買って、前向きな自分に向き合いたい

治療のなかで、肉体的、精神的かつ金銭的につらくなるけど、こういった助成金もあり、孤独感の中で自分を見失わないようにしてほしい。そして、元気になって、同じような癌で苦しむ人を元気にするようなサポーターにまわってほしいし、自分も元気を与えられる、そしてサポートできる人間まで成長したい。

あきこさん

夫との旅行

乳がんの治療は家族の協力がとても大切だと思いました。特に抗がん剤は副作用が厳しいので、家族の理解と温かい協力が何よりもありがたいかったです。助成金で少しでも感謝の気持ちを表せて助かりました。

みことさん

講座を受ける資金に

癌でも、輝いて生きていくために、助けていただける制度があることに感謝します。

MKさん

習い事や趣味の費用

治療を始める前は副作用の心配や仕事を休まなければいけないのではと、不安もありましたが、体調さえ良ければほぼ普段通りに過ごせることがわかりました。習い事や趣味もたまにお休みしながらも続けていけるので、助成金はその費用に使わせていただきたいと思っています。好きなことを続けられるのは生活にも張り合いがあり、仲間と一緒に過ごす時間もストレス解消になって大切な時間です。



フラダンスを通じてレイメイキングを知りました。生花を使って作るレイは難しいですが可愛いレイが出来上がるのは楽しみです。（MKさん）

もっちーさん

清掃業者へ依頼することにいたしました

一歳の息子がいます。家事の細かな部分まで手が回らず、特に浴室の乾燥機付き換気扇の掃除をしたいと思いながらも、術後で腕が上がりにくく、自分では作業が難しい状態が続いていました。息子には、できるだけ清潔で快適な浴室で過ごしてほしいという思いがありました。このたびの助成金を活用して清掃業者へ依頼することにいたしました。施工は5月頃を予定しています。このような機会をいただき、本当にありがとうございます。

乳がんが発覚した際、病院から治療には約1年ほどかかると説明を受けました。治療による身体のつらさに加え、仕事ができない期間が続くことで、治療費がどれほど必要になるのかという不安が大きくなり、気持ちの面でも負担を感じていました。実際に治療が始まってからも、その不安は発覚当初から変わらず、現在も同じ思いを抱えながら過ごしています。また、清掃業者への依頼についても、人件費や物価の上昇により費用が年々高くなっていることから、お願いしたい気持ちはありつつも踏み切れずにいました。そのような中で今回の助成金をいただけたことで、迷うことなく必要なことにお金を使うことができ、本当に心が軽くなりました。支えていただけたことに深く感謝しています。

E.Sさん

6・7月にがん専門運動指導士の資格を受講するため

当事者になったからこそ、がんサバイバーに何か力になりたいと思い動き始めました。その助成金の活用が、背中を押してくれたように感じて、救われました。感謝しきれない気持ちです。

もふにゃんさん

眉アート

このような助成金があり、とてもありがたいです。がんになるなんて、想像もしてなかった。自分だけは大丈夫と思い、がん保険も入ってなかったです。病気は他人事ではなく、いつ自分に降りかかってくるかわからない身近なものに身に染みて知りました。毎日悩んでいたことは、健康あつての悩みごとだったのだと思いました。今は入院中なので、今回の助成金は退院したら抗がん剤治療に備えて眉アートをやる費用に当てたいと思います。少しでも前向きに過ごせるように、変わってしまうであろう見た目を少しでも今のままにしたいです。落ち込んで引きこもらないように、まずは外見から！！前向いて行きたいと思います。

K.Aさん

脱毛しているため、帽子的購入に使いたいと思います

いろいろ、調べてタオル帽子的の無料送付やこのような、助成金また、食事を作るのが辛い時の、お試し宅配など、たくさん手を差し伸ばしてくださる企業や団体があることを知りました。他の方にも知って欲しいと思います



高い帽子的の購入は、できなかったのですが、こちらを二つ仕事に行く際に被って使っています。助成金が入ったら、もう少しいいやつを買おうかなと思います😊
(K.Aさん)

y.yさん

ウィッグ購入

見た目の変化に心が追いつかないけれど、家族に少しでも笑顔になり安心を届けることができます

まちやこさん

今回病気になる、家族に大変お世話になっています

その家族とご飯又は、旅行などに使う予定です

病気になると沢山の人の支えられていると肌で感じましたし、頑張っている自分のためにもこの助成金は有難いと思いました。

すみりんさん

母との旅行に使いたいです

自分がまさかガンになるなんて思ってもおらず、いつでも母とお出かけ出来ると思っていました。でも今回そうではないと気付かされたタイミングでした。時間は有限であると解らせてくれただけでも、病気になったのは意味のある事だったのかもしれない。

A.Nさん

子ども達の春休みにワンダリア横浜に行く予定です

治療ではお金がかかる事ばかりで、なかなか自分達が楽しむ事にまで気が回りませんが、助成金が頂けると知り、久しぶりに家族で楽しむ事を計画したりと楽しい時間が過ごせています。前向きに治療に取り組んでいたつもりでも、お金がかかる事に引け目を感じて遊びに行こうとなかなか思えなかったのですが、今回の助成金のおかげで家族で頑張れそうです。

エリコの夫さん

家族でホテルで食事をしました

我々のような癌を根治させたい。治りたいと言う段階が難しくなり、1日1日を一歩ずつ大切に毎日の生活を送りたいという気持ちを持つものとしてはとても有り難く幸せな時間が過ごせました。骨転移、肺炎を発症してからは行動する範囲も狭く外出も通院くらいしかできなくなりました。

数日前から下の息子がインフルエンザになり、当日は午前中卒業式であったため体力が心配でしたが、妻はすべてのイベントに参加できて、本当に嬉しい、幸せ、また治療も頑張れると意気込んでくれました。SNSでこのような活動を教えてくださり、実際に助成金を使わせて頂き感謝いたします。

私達もこの基金に参加して多くの方にこの活動を知って欲しいと感じております。



久しぶりの外食で喜ぶ妻です。

第五期受給者募集

支給対象者：乳がんで闘病中の方（男性も可）

募集人数：30名程

支給額：1万円～3万円

応募条件：

- ・助成後のアンケートにご協力頂ける方（助成金の用途は自由）
- ・治療計画書、主治医の診断書、診療明細書等、乳がんで治療中であることがわかるものをご提出いただける方

選考方法：応募者の中から、当協会の基金委員会にて選考基準に従って審査を行います。

スケジュール：

1.応募締切 2027年2月28日（18時締切）

2.助成金決定報告、支給

①2026年8月

②2026年10月

③2026年12月

④2027年2月 各月末頃

3.助成金使用等報告 2027年3月31日まで

お知らせ

令和7年度サポーター



株式会社 命の食事



株式会社 あじかん



株式会社 IML



一般社団法人
プレストケア倶楽部



オイシックス・ラ・大地
株式会社



株式会社
メディカルサルーテ

サポーター制度とは？

当協会の活動に賛同し、乳がん予防・支援活動を継続的に応援して下さる企業・団体の皆さまです。ご支援は、患者さんやご家族への支援事業、啓発活動、地域連携の推進に活用されています。
令和8年度のサポーターも募集しています。活動内容や支援方法の詳細は、当協会公式HPよりご覧いただけます。皆さまの温かいご支援が、患者さんやご家族の力になります。

サポーター募集
ページはこちら→



音の力で広がる新たな支援の輪 — CANTONEA始動

がん経験者やご家族、がんに関心のある方達へ贈るチャリティコンサート



「CANTONEA（カントネア）」は、“cancer（がん）× tone（音）”から生まれるaccord（調和）を目指す音楽プロジェクトです。オーケストライベントの開催を通じて、音楽の力でがん患者の皆様、ご家族、そして地域社会に感動と希望を届けることを目的とした、新しいチャリティ事業として誕生しました。
本イベントでは、がん患者の方々やそのご家族、またがん啓発活動に関心のある皆様、事前公募により演奏者として参加できるほか、楽器経験のない方も合唱としてステージに立つことができる、会場全体が一体となる参加型の企画です。
がん患者の方および同伴者1名まで、さらに子ども50名を無料でご招待し、一般の方にはチャリティ価格でご参加いただけます。イベントの収益はすべて、がん医療研究、小児支援の公益活動へ寄付され、音楽を通じた支援の輪を今後広げていく予定です。
CANTONEA が生み出す“音の調和”が、これからも多くの方々の心に寄り添い、希望の灯りとなることを願っています。

ご参加は公式HPまで→



日程：2026年8月13日（木）
時刻：15時30分～19時
内容：オーケストラ、弦楽層、合唱など
一般：2,000円（がん患者・子ども無料※先着順）

編集後記

NPO法人化のお知らせ



この度、当協会はNPO法人として新たな歩みを進めることとなりました。これまで多くの皆さまに支えていただき、活動を続けてこられたことに心より感謝申し上げます。

NPO法人化は、私たちの取り組みをより安定的かつ継続的に発展させていくための大きな節目です。地域の皆さまに寄り添いながら、乳がん予防の啓発や支援活動をさらに充実させ、より多くの方に安心と希望を届けられるよう努めてまいります。

今後とも、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人乳がん予防医学推進協会

住所

〒231-0062
神奈川県横浜市中区桜木町1-101-1
クロスゲート7F

公式HP

<https://nyisk.com>



nyuganyobou@nyisk.jp



045-900-1296

（火・水・金 14時～17時）



お問い合わせはこちら